



# 仙台市科学館 蒲生調査レポート 速報版

No.103

〒981-0903 仙台市青葉区台原森林公園4番1号  
仙台市科学館 事業係  
TEL:022-276-2201 FAX:022-276-2204  
<http://www.kagakukan.sendai-c.ed.jp/>

2016.1.15

## 鳥の季節

### ■砂が堆積した河口域の様子

前回の調査で潟湖と七北田川が再びつながったことを確認したが、さらに西側に通水部分が追加され3カ所で水が出入りするようになった（レポート101号参照）。

河口域で新たに砂が堆積した部分では、餌を探す鳥の姿は見られなかった（Fig.1）。新たに砂が堆積した範囲には、ゴカイ等の餌となる生物がまだ入り込んでいないためであろう。



(Fig.1 七北田川河口 3枚の写真から合成)

### ■潟湖内の鳥

潟湖内では餌を探すハマシギ（Fig.2）やミユビシギ（Fig.3）ユリカモメの群れなどが見られた。ハマシギはせわしなく泥にくちばしを差し込んで餌を探していた。干潟北部にある養魚場の池ではホシハジロやミコアイサ（Fig.4）等のカモの仲間が見られた。

昨年1月には「さびしい干潟」と題してレポートを書いているが（レポート80号参照）、今年は様々な鳥を観察することができた。



(Fig.2 ハマシギ)



(Fig.3 ミユビシギ)



(Fig.4 ミコアイサ)